

令和3年度 児童養護施設青谷こども学園事業計画

いよいよ本園建替えに向けて事業開始の年度となった。仮住まいについての準備は、子どもと職員が協力しながら生活を営むスキルを磨いていけるよう学習を進めていきたい。更に、地域の理解を得ることに努めたい。

近年の児童養護施設の状況は、家庭養育の脆弱化を背景として被虐待や障がいのある子ども達の入所割合が高くなっており、関係機関とのこれまで以上の綿密な連携抜きには、子ども達の健全やかな発達を保障できなくなりつつある。よって施設の質を向上（高機能化）させ、地域分散化した状態（仮住まい）でも生活が充実し、子どもの安心安全な場所・地域となるよう施策を具体的にしていく。

1、青谷こども学園運営基本方針

『すべての児童の幸福を よい環境の中で』

～あの子もこの子も皆の子である。

身の限り、心の限りを尽くしても すべての児童の幸福を よい環境の中で育てたい～

- 一、私たちは、安心安全な環境及び運営の資質向上に努めます。
- 一、私たちは、子どもの尊厳を守り、人権侵害の防止に努めます。
- 一、私たちは、子どもの個性を理解し、信頼関係の構築に努めます。
- 一、私たちは、再び家族として歩み寄れる子ども・親支援に努めます。
- 一、私たちは、関係機関や地域と連携し、子どもの育成に努めます。

2、運営事業

○児童養護施設 青谷こども学園 入所定員35名

施設内小規模グループケア（本園 1棟7名定員が3棟）

分園型小規模グループケア（分園 1棟7名定員が2棟）

※仮住まい（10月～11月頃から）期間の入居人数（定員）について

借り住まい先定員（6名・6名・7名）分園定員（8名・8名）とし全体で受入れていくことにする。

○子育て短期支援事業（市町との契約・・・4市町の子定）

○里親支援事業（鳥取県との契約）

3. 主な取り組み

○本園の建替えに伴う仮住まいへの準備

事実上、地域小規模施設として地域の中で生活することになる。職員は、他施設が実施している住まいを見学して研修を積み、設備や地域とのノウハウを学習していく。

また仮住まいは、子どもにとって大きな環境の変化になる為、心身の小さな変化に気づき安定を図る支援に努める。

○家庭的養育(小規模養育)について、チームとしての運営の構築

地域の中にある一軒家で暮らすということは、一般的な生活(暮らし)を享受できるというメリットがある。そこでは、支援者(職員)と子どもとの濃密な関係性になり得ることができるということや、生活の連続性の担保ということもある。一方で、支援者との濃密な関係性による子どもの行動化により、支援の行き詰まりや助けの求められなさを含め、様々な役割のあいまき、つまり協働の難しさがリスクとして発生することが挙げられる。子どもと支援者を孤立させず、施設チームとしての運営の難しさをいかにチームとして課題回復に向けた環境をつくっていくのか施設全体で丁寧な話し合いを重ねて創り上げていく。併せてメンタルケアも含めて実施する。

○児童養護施設職員に求められる人材育成の強化

全職員に向け、育成すべき専門性を明確にしながら①養育を正しく評価し、承認すること

②やりがいを感じられるように③施設の社会的役割と存在意義の自覚と発信ができるように研修を重ねる。

○セルフ・アドボカシー、子どもアドボケイトの実践の模索

サービス利用者(当事者)に代わって代弁する機能と、その役割を果たす第三者の重要性が問われている。児童福祉入所施設協議会、及び鳥取県でも子どもの権利擁護に関する保障の一つとしてユースリーダー等で結成された「Hope&Home」の組織を立ち上げ、当事者の声を届ける、受けとめる活動が行われており、当園からも子どもと職員が参加している。当園は、この当事者の声を正しく理解し、子どもの安全安心を保障する意味ある場所として成長をしていく施設をめざす。

参考：「Hope&Home」は、全国児童養護施設高校生交流会（インケアユースの集い）再建をめざし、アドボカシー制度確立に向けた当事者の担い手として結成された会

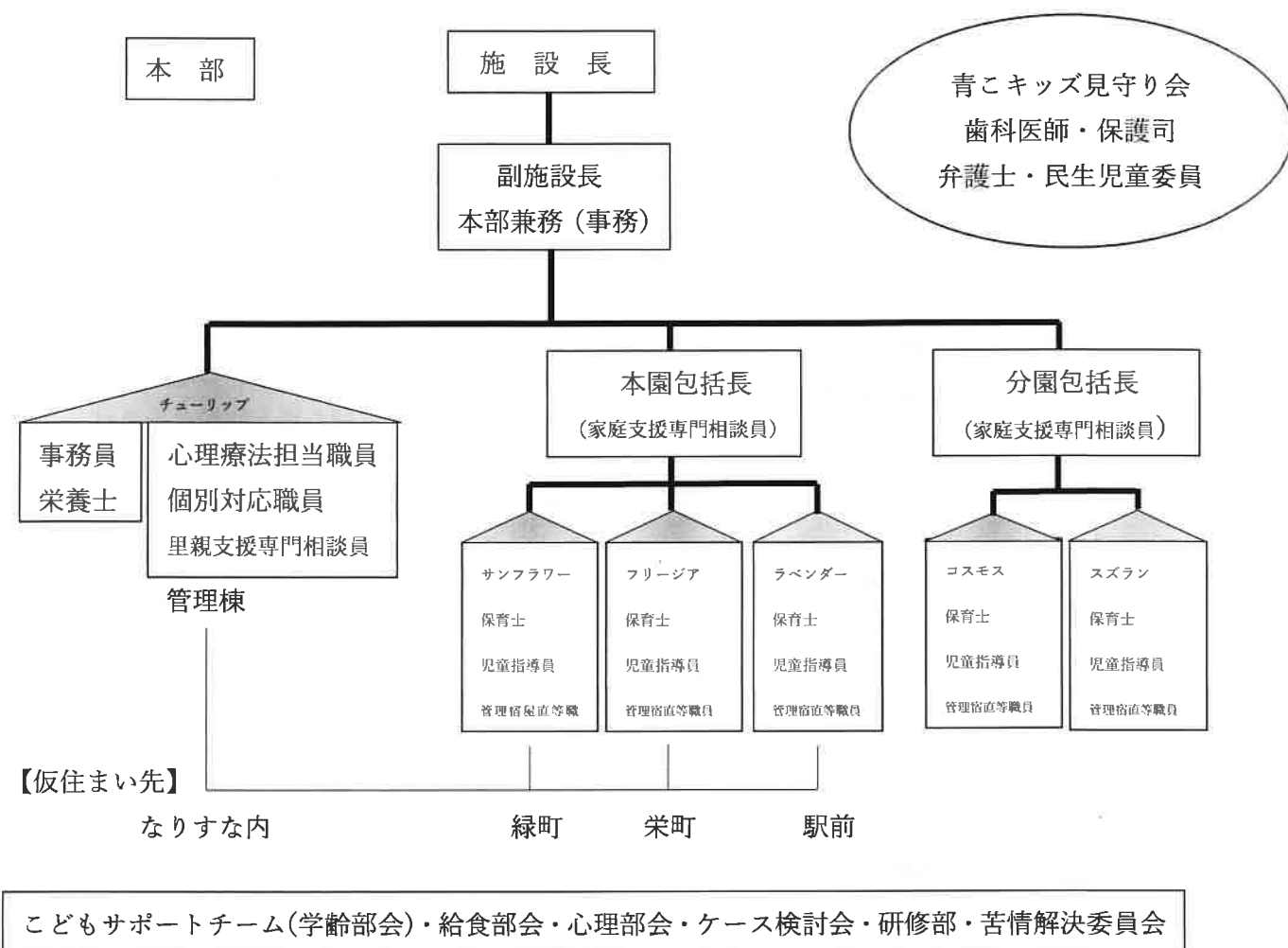
○コロナ禍での入所児童のケア及び退所児童に対するアフターケアの充実

今後はウイズコロナの生活を考え、引き続き予防に徹底していく。また感染症についての正しい理解に繋げるよう、児童・職員共に引き続き研修を重ねていく。更に、感染の確率が高いケース(親権者が県外在住)もあるため、健康観察や検査のなげかけを引き続き行い、児童については、必要に応じて検査や、分離生活が可能な環境整備を検討していく。

○地域貢献事業

公民館・子ども会事業への参画を継続し地域とのつながりを深める。

組織図



4、養育の重点

あたりまえの家庭生活・あたりまえの家族関係

あたりまえの幸せの基礎を培う

- (1) 安心・安全・清潔な環境の中での生活習慣の定着
- (2) 心身の回復と、健全な育ちの支援
- (3) 社会性の向上と感謝の醸成
- (4) 共に創り上げる自立への筋道とアフターケアの継続
- (5) 親子関係の修復と家族支援
- (6) 里親・関係機関等との連携強化と地域と歩む生活

5、本年度の努力点

(1) 組織力UPの施策＝組織としての人材育成と自己啓発による研鑽

①研修体制：人材育成システムの構築と計画的研修体制の充実

<p>管理的職員 組織管理運営 指導的職員① (ホーム長・基幹的職員) 組織運営に参画 <u>9名</u></p>	<p>専門的研修・ルーティンワークと組織運営に関する評価及び改善 ケースのアセスメントとカンファレンス・スーパーバイズの進め方を充実 メンタルヘルスケア等、職員が働きやすい環境整備 児童・保護者へのサービスの展開を描き問題点を発見 キャリアアップ研修 人事・労務管理の基本の理解・制度や意識の理解 第三者評価受審の検証</p>
<p>指導的職員② 組織運営に参画 <u>7年以上 11名</u></p>	<p>専門的研修・ルーティンワークと組織運営に関する評価及び改善、ケースのアセスメントとカンファレンス・スーパーバイズの進め方を充実 人事・労務管理の基本の理解・制度や意識の理解</p>
<p>中堅的職員 運営管理の理解促進と参画 <u>4～6年 5名</u></p>	<p>とり○子育て・セカンドステップトレーナーの養成。 障がいの特性理解と養育支援、チームアプローチの有効性と重要性の学習 日常的観察のポイント・OFF-JTの奨励(施設間交換研修)。 人事・労務管理の基本の理解・制度や意識の理解 適切な予算管理での事業の遂行・キャリアアップ研修</p>
<p>新任職員 組織運営管理の基礎の習得 <u>1～3年 4名</u></p>	<p>基本理念、就業規則の理解、組織の一員としてのあり方、権利擁護と人権侵害防止、OJT・OFF-JT、ルーティンワークのスキルの継承・伝達、とり○子育て研修の習得 セカンドステップの理解、新入所児のアセスメントの理解・養育支援のシュミレーション化 園内ケース会参加。県養各調査研究部会所属</p>

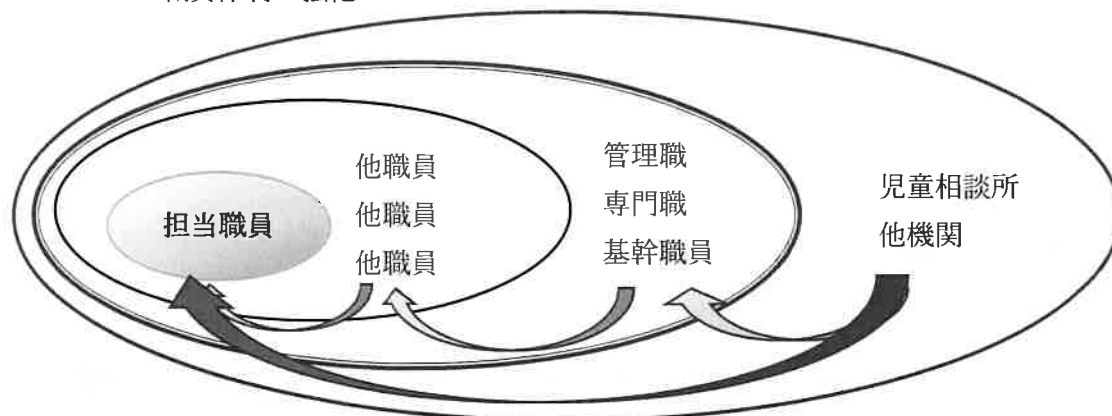
<人材の定着について努力点>

困難状況の改善

- ・情報の共有体制 記録、申し送り、会議など
- ・裁量に関する役割分担の明確化 子どもに関する決定をどこまで担うか等
- ・勤務体制、業務内容、非効率な業務の見直し 会議のあり方、ITの活用等
- ・支配的、批判的、攻撃的な職員集団にならないこと
支え合いの良好なチーム作り
- ・職員の健康に対する配慮
- ・施設理念の明確化 人権擁護を基盤とした理念

「上司からのサポート」、「職員間サポート」の強化

- ・相談体制
- ・応援体制
- ・メンタルヘルス対応
- ・職員体制の強化



②各ホーム経営の充実

職員と子どもが寄り添い、共に育っていく家庭的環境を整える。
 個々のケアをしながら家族の絆（家族の一員としての自覚）を育成する。
 ホームを越えて、職員同士の相互扶助（協働意識）を大切にする。

<p>職員</p> <p>ワンランク上の 自分育て</p>	<p>組織の一員としての自覚（職員異動ありでも養育の質の保障） O J T…生活支援スキル・報告・連絡・相談 相互のメンタルケア 福祉サービスのレベルUP 児童自立支援計画票は、本人・保護者・関係機関の意向を聞きながら丁寧に作成 他ホームとの交換夕食会の実施 職能成長を果たす専門研修参加 セルフ・アドボカシー、「子どもアドボケイト」の実践の模索</p>
<p>児童</p> <p>子どもの最善の 利益のために</p>	<p>権利ノート読み合わせ（学齢部会・児相との面談）・プライバシーの保護・年齢別自治会における自己表明の場の保障・自立のための継続的ライフスタイルの支援 自分史づくり（アルバムづくり）自立支援計画票作成等に参画 子どもの“夢”を職員と共に語り育てていく 金融教育講座・自衛隊防災講座・学ボラ講座・華道講座 意見表明に係る学習・実践（意見表明の保障）</p>
<p>共通体験研修 （子ども&職員） 共に活動する喜び</p>	<p>交流活動（鳥取中央ライオンズクラブ__地引網体験、青谷町民生児童委員__そうめん流し、東部里親会__B級グルメ店、中部里親会__土に親しむ体験） 各ホーム毎の県内体験研修 児童代表者会・学齢別会議への参画 青こキッズ見守り会によるミニ講義 防災学習</p>

(2) 施設環境の整備等

<本園>

- ・ 建替えのため、本園引っ越し
 児童棟3棟（仮住まい先へ 10月頃）
 管理棟は（なりすな内へ）
 倉庫5棟の移動（分園敷地へ）
- ・ 園舎取り壊し（児童棟3棟・管理棟1棟・自転車小屋・物干し場）

6、ホーム経営 各ホーム経営案（略）

在籍児童数

令和3年4月1日

	サンフラワー		フリージア		ラベンダー		コスモス		スズラン		全体	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
幼	1						1	1			2	1
小	2	1					1	1	3	1	6	3
中			4		3			1		1	7	2
高		1	1		2			2			3	3
小計	3	2	5		5		2	5	3	2	18	9
合計	5		5		5		7		5		27	

学校等機関

青谷小学校、青谷中学校、白兔養護学校、湖陵高校、倉吉北高校、緑風高校
 琴の浦高等特別支援学校、すくすく保育園、米子高等専門学校
 ※未満児については学园内保育を実施

関係機関による会議及び研修

鳥取県児童養護施設協議会・県児童福祉入所施設協議会・その他中国地区、西日本、全国研修等

県内機関	県外機関
県養協 調査研究委員会 生活支援部会	こどもの虹情報センター 各専門研修
乳幼児部会	西日本子ども研修センターあかし 各専門研修
保健衛生部会	中国地区児童養護施設職員研修（開催中止）
会計事務部会	西日本児童養護施設協議会職員セミナー（未定）
心理士部会	全国児童養護施設長研究協議会
家庭支援部会	社会的擁護を担う児童福祉施設長研修会
県養協 特別委員会 ITサポート部会	全養協中堅職員研修会
〃 権利擁護チーム会議	子どもの性を考えるセミナー（春季・秋季）
児入協 施設間訪問研修チーム会議	
里親養育研修会	
児童福祉施設給食関係者研修会	

キャリアパス研修会（階層別）	
Hope&Home 会	
児入協 階層別研修	※県外研修については、概ね web での開催を予測

主な活動計画

月	園関係	児童（学校・地域）	職員
4	春休み帰省 避難訓練（消火・防災・防犯体制の確認）	入学式・入園式・始業式 PTA 総会・参観日・家庭訪問 西町子ども会春神輿（中止） 修学旅行（未定）	辞令交付 小・中との全体連絡会 各ホーム経営の話し合い（児童と職員） ひだまり定時社員総会・部活動保護者会 東部里親会・鳥取県里親会総会（日置谷）育成部会
5	こいのぼり 避難訓練（火災） やまびこクラブ田植え GW 帰省不可能児童外出 保育園との連絡会	(小)運動会 (保)親子遠足 (中1)宿泊研修・各学校健康診断 (中2)職場体験学習(わくわく) (中・高)PTA 総会・定期考査 (高)高校総体～6月	東部里親会総会 中国地区児童球技大会担当者会議（未定） 鳥取県児童養護施設協議会運営委員会・代議員会 鳥取県児童福祉入所施設協議会 中国地区里親大会(中止)
6	避難訓練（水害） ライオンズクラブさんとの交流会 児童球技大会練習 中部里親さんとの交流会	(中)東部総体 (小・中)合同資源回収 (高)定期考査(小5)船上山宿泊学習	東部里親会ふれあい事業 保育実習受け入れ 鳥取県児童養護施設協議会調査研究委員会 中国地区児童養護施設協議会職員研修会（中止）
7	児童球技大会練習 施設合同キャンプ～8月 ひだまり自立研修 ホーム毎の研修旅行 避難訓練（火災）	(中)県総体・個別懇談・定期考査 夏季休業～8月 (保)保育参観	救命救急講習会
8	園内サマーイベント 中養協児童球技大会（未定） 自然体験活動推進事業参加 避難訓練（夜間火災）・長期帰省 民生委員さんとの交流（未定）	西町子ども会夏行事（未定） 西町子ども会秋葉祭(未定) (中)夏休み明けテスト (小)環境整備	東部里親会夏のふれあい事業（船上山）
9	避難訓練(福祉ゾーン合同：水害)	(保・中)運動会 地区運動会 定期考査	児童養護施設職員指導者研修
10	ひだまり自立研修・バス遠足 保育実習受け入れ・避難訓練(地震) 気高退公連さんとの交流会 東部里親さんとの交流会	(保)児童文化祭参加・祖父母参観日 (小・中)前期終業式・後期始業式	中養協職員球技大会（未定） 児童虐待防止関係機関及びDV防止機関合同研修
11	避難訓練（防犯）	(小・中)資源回収 (小)学習発表会 (琴の浦)修学旅行(香川) 定期考査 (日置谷)文化祭	全国児童養護施設長研修会 里親サロン 児童虐待防止街頭キャンペーン
12	避難訓練（119番通報） クリスマス会 児童福祉展 年末大掃除・餅つき 長期帰省	(保)生活発表会 個別懇談会・冬季休業 子ども会クリスマス会・退園式	調査研究各部会 児童相談所とのケース連絡会及び関係者連絡会 児童福祉入所施設協議会職員研修会

1	避難訓練（火災）・長期帰省 帰省不可能児童外出（初詣） 小学校との連絡会	(保)保育参観・講演会・懇談会 定期考査 とんど火祭り	鳥取県児童養護施設協議会調査研究委員会 中国地区児童養護施設協議会施設長研修会（未定）
2	保育実習受け入れ 節分・豆まき 避難訓練（火災・非常食体験）	参観日 定期テスト	鳥取県児童養護施設協議会職員研修 里親委託等推進委員会
3	ひな祭り 祝賀会 年度末長期帰省 避難訓練（119番通報・火災）	(小・中・高)卒業式 高校入試 年末年始休業 子ども会入団式 高校入学説明会	東部圏域等暴力防止研修 鳥取県福祉人材センター運営委員会 救命救急講習 里親スキルアップ研修 ・ 支援移行会議 鳥短施設見学ツアー受入れ